

国、広島県、政令指定都市、東京都のスポーツ振興計画の構成

国 ＜平成 13 年度～平成 22 年度＞	広島県 ＜平成 18 年度～平成 22 年度＞	札幌市 ＜平成 15 年度～平成 22 年度＞	仙台市 ＜平成 14 年度～平成 22 年度＞	さいたま市 ＜平成 17 年度～平成 25 年度＞
<p>I 総論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツの意義 2. 計画のねらい 3. 計画の主要な課題 4. 計画の性格 5. 計画の実施 <p>II スポーツ振興施策の展開方策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツの振興を通じた子どもの体力の向上方策 <ol style="list-style-type: none"> A. 政策目標達成のため必要不可欠である施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもの体力向上国民運動の展開～家庭へのアプローチ～ (2) 子どもを惹きつけるスポーツ環境の充実～学校と地域の連携～ B. 政策目標達成のための基盤的施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員の指導力の向上 (2) 子どもが体を動かしたくなる場の充実 (3) 児童生徒の運動に親しむ資質・能力や体力を培う学校体育の充実 (4) 運動部活動の改善・充実 2. 生涯スポーツ社会の実現に向けた、地域におけるスポーツ環境の整備充実方策 <ol style="list-style-type: none"> A. 政策目標達成のため必要不可欠である施策 <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型地域スポーツクラブの全国展開 B. 政策目標達成のための基盤的施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ指導者の養成・確保・活用 (2) スポーツ施設の充実 (3) 地域における的確なスポーツ情報の提供 (4) 住民のニーズに即応した地域スポーツの推進 3. 我が国の国際競技力の総合的な向上方策 <ol style="list-style-type: none"> A. 政策目標達成のため必要不可欠である施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 一貫指導システムの構築 (2) トレーニング拠点の整備 (3) 指導者の養成・確保 (4) 競技者が安心して競技に専念できる環境の整備 B. 政策目標達成のために必要な側面的施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ医・科学の活用 (2) アンチ・ドーピング活動の推進 (3) 国際的又は全国的な規模の競技大会の円滑な開催等 (4) プロスポーツの競技者等の社会への貢献の促進 	<p>I はじめに</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 策定の趣旨 2 計画の位置づけと目標年次 3 計画の構成 <p>II 計画の背景</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 広島県のスポーツの現状と課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 広島県スポーツ振興計画の行動目標に対する達成状況 (2) 本県の課題【三つの課題】 【サポート体制の構築】 2 スポーツをとりまく社会環境（社会の急激な変化） <p>III 基本理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な考え方 2 目標 3 役割分担 <p>IV 豊かなスポーツライフの実現をめざして</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施策の体系【三つの重点施策】 【サポート体制の構築】 2 具体的な取組み <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域スポーツの振興 (2) ジュニアスポーツの振興 (3) 競技スポーツの振興【サポート体制の構築】 (1) 指導者の養成・確保 (2) 指導体制の構築 (3) 施設の連携・活用 (4) スポーツ医・科学の活用 (5) 情報の提供・スポーツの普及 (6) ネットワークづくり 	<p>第1章：計画策定の趣旨</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツをとりまく社会的背景 2. 計画策定の意義と位置づけ 3. わが国のスポーツの発展と「スポーツ観」の変化 <ol style="list-style-type: none"> 3-1 スポーツの社会的役割の変化 3-2 新しいスポーツ観の形成 3-3 成熟社会におけるスポーツの可能性、スポーツの持つ特性 <p>第2章：スポーツ振興の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どものスポーツ活動環境の変化 2. 競技スポーツを支える体制の衰退 3. 指導者の充実 4. 大規模スポーツイベントなどの誘致や開催 5. スポーツ関連施設の有効活用 6. 家族でスポーツを楽しむ機会の減少 7. トップレベルのスポーツを支える地域の環境 8. 体育振興会などの既存組織の充実 9. スポーツボランティアへの対応 10. ウィンタースポーツの充実 11. スポーツ組織の変化と地域スポーツクラブの誕生 <p>第3章：スポーツ振興計画の目標</p> <p>第4章：スポーツ振興の基本施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協働による施策展開 2. 施策の3つの視点 3. 「基本的な施策」の7つの方針 <ul style="list-style-type: none"> 施策の方針① スポーツにふれる 施策の方針② スポーツを手軽に知る 施策の方針③ 「いつでも」スポーツができる 施策の方針④ 「だれもが」スポーツができる 施策の方針⑤ 「どこでも」スポーツができる 施策の方針⑥ スポーツに「かかわる・支える」 施策の方針⑦ スポーツの環境を調べる <p>第5章：当面の重点施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 重点施策の必要性と「基本的な施策」との関係 2. 重点施策1：総合型地域スポーツクラブのしくみづくり 3. 重点施策2：総合的なスポーツ情報の提供 4. 重点施策3：トップスポーツの積極活用 5. 重点施策4：スポーツ人材確保のしくみづくり 6. 重点施策5：ウィンタースポーツの調査・研究の推進 7. 重点施策6：健康づくり運動とスポーツ振興の連携 	<p>はじめに</p> <p>第1章 計画の基本的な考え方</p> <p>第1節 計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 計画策定の趣旨 ■ 計画の基本理念 ■ 計画の位置づけ ■ 計画の期間 <p>第2節 計画策定の背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スポーツを取り巻く情勢 <p>第3節 市民のスポーツライフの現状と課題</p> <p>第4節 計画の基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「する」：幅広い市民スポーツの振興（楽しむ・競う・交流する） ■ 「みる」：国際的・全国的スポーツイベントの開催と身近なスポーツ活動の応援 ■ 「ささえる」：スポーツリーダーやスポーツボランティアの育成と活用 <p>第2章 主要な施策</p> <p>施策1（重点）総合型地域スポーツクラブの創設</p> <p>施策2（重点）既存イベントの充実・見直しと市民参加型スポーツイベントへのシフト</p> <p>施策3（重点）マンパワーの養成と活用システムの構築</p> <p>施策4（重点）インフォメーションサービス・システムの再構築</p> <p>施策5 スポーツ施設の整備・拡充</p> <p>施策6 学校体育施設開放事業の見直しと充実</p> <p>施策7 学校運動部活動と地域スポーツ活動の連携・融合への支援</p> <p>施策8 民間スポーツ組織や企業への連携・協力要請</p> <p>第3章 計画推進のめやす</p> <p>第1節 数値目標の設定</p> <p>第2節 適正な進行管理と見直し</p>	<p>プロローグ プランの基本的考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 プラン策定の目的 2 プランの性格・位置づけ 3 プランの期間 4 さいたま市のスポーツ振興の基本的な考え方 5 プランの構成 <p>第1章 さいたま市のスポーツを取り巻く現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康・体力に関する現状と課題 2 「する」スポーツの現状と課題 3 「みる」スポーツの現状と課題 4 「ささえる」スポーツの現状と課題 5 「まなぶ」スポーツの現状と課題 6 スポーツを取り巻く「環境」の現状と課題 <p>第2章 さいたま市のスポーツをつくるための施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康・体力づくり 2 仲間づくり 3 場づくり 4 クラブづくり 5 人材づくり 6 イベントづくり 7 まちづくり <p>第3章 潤いのあるスポーツのまちづくり重点プロジェクト</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 みんなでつくろう！一市民一スポーツプロジェクト 2 サッカーのまちづくりプロジェクト 3 スポーツ組織協働プロジェクト 4 体育・スポーツ施設いろいろ活用プロジェクト 5 元気の出る学校体育・スポーツプロジェクト <p>第4章 期待される役割と責任</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公的機関の役割と責任 2 地域関係団体に期待される役割 3 市民を核とした協力体制図 <p>第5章 施策および重点プロジェクト実施の総合的評価</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 総合評価表 <p>エピローグ さいたま市民のスポーツライフ未来像</p>

千葉市 ＜平成 7 年度～平成 22 年度＞	川崎市 ＜計画期間の設定なし＞	横浜市 ＜平成 18 年度～平成 22 年度＞	新潟市 ＜平成 18 年度～平成 26 年度＞	静岡市 ＜平成 20 年度～平成 26 年度＞
<p>はじめに</p> <p>第 1 章 計画の基本的な考え方 第 1 節 計画の趣旨 1 計画策定の背景 2 計画策定の趣旨及び位置づけ 3 計画の期間 4 計画の基本指標 5 千葉市のスポーツ振興計画のあゆみ 第 2 節 基本目標（将来都市像） 第 3 節 基本方針の柱</p> <p>第 2 章 千葉市におけるスポーツの現況と課題 第 1 節 生涯にわたるスポーツ活動 第 2 節 スポーツによる健康・体力づくり 第 3 節 スポーツを通じた様々な交流 第 4 節 地域に根ざしたスポーツの振興 第 5 節 スポーツ施設の整備</p> <p>第 3 章 主要施策の展開 第 1 節 生涯にわたるスポーツ活動の推進 第 2 節 スポーツによる健康・体力づくり 第 3 節 スポーツを通じた交流の推進 第 4 節 地域に根ざしたスポーツの振興 第 5 節 スポーツ施設の整備推進</p> <p>今後の取り組み 1 計画の推進に向けて 2 計画の執行にあたって</p>	<p>はじめに 「生涯スポーツ振興基本計画の推進にあたって」 1. 生涯スポーツ振興基本構想との関連について 2. 現行の川崎市行政施策との関連について 3. 川崎市生涯スポーツ振興基本計画策定について</p> <p>第 1 章 家族団らんとゆとりある生活 第 1 節 団らんの大切さ 第 2 節 家族ぐるみからの発進 第 3 節 最大の楽しみは食生活</p> <p>第 2 章 生涯スポーツの環境づくり 第 1 節 うるおいのある地域づくり 第 2 節 多摩川河川敷は健康づくりの実践の場です 第 3 節 アウトドアライフの推進</p> <p>第 3 章 ハート&ハーモニー 第 1 節 「からだの手入れ学」を普及する 第 2 節 スポーツのノーマリゼーション 第 3 節 シニアがリードする世代間交流 第 4 節 スポーツ安全サポートシステム</p> <p>第 4 章 仲間の輪を広げる 第 1 節 身近なスポーツを考える 第 2 節 広場の活用を図る 第 3 節 国際都市川崎を発信する</p> <p>第 5 章 スポーツで世界を広げる 第 1 節 クラブ・サークルでスポーツを楽しむ 第 2 節 競技スポーツのさらなる推進を 第 3 節 施設・設備の改善・充実に向けて 第 4 節 企業スポーツ・プロスポーツとの関連</p> <p>まとめ 「将来への展望」 1. スポーツ行政施策について 2. 実施計画及び事業展開について</p>	<p>はじめに 横浜市スポーツ振興基本計画の位置づけと目標年次 横浜市スポーツ振興基本計画の全体構成</p> <p>第 1 章 市民スポーツ振興の現状と課題 1 市民スポーツ活動実態 2 総合型地域スポーツクラブ 3 スポーツ施設のあり方 4 人材育成・活用システム 5 スポーツ関連組織の強化・育成・連携・役割分担 6 スポーツ関連情報システム 7 運動部の活性化 8 子どもの体力向上 9 高齢者の健康づくり 10 障害者のスポーツ活動 11 大規模スポーツイベントの誘致</p> <p>第 2 章 市民スポーツ振興のビジョン ビジョン 1 新たな生涯スポーツ振興のしくみづくり ビジョン 2 生涯スポーツ社会を実現するための 5 つの目標 目標 1 スポーツを全くしない成人を 15% 減らします 目標 2 元気高齢者の割合を 80% に維持します 目標 3 小中学生の新体力テストで全種目全国平均を上回ります 目標 4 競技力向上に取り組み、全市立中学校運動部に専門的指導者を配置します 目標 5 総合型地域スポーツクラブを 18 区に最低 1 カ所以上育成します</p> <p>第 3 章 生涯スポーツ社会を実現するための取り組み 横浜を生涯スポーツ社会にかえる 2 4 の戦略プロジェクト</p>	<p>第 1 章 スポーツ振興基本計画の基本的考え方 1. 策定の趣旨 2. 基本理念 3. スポーツの果たす役割や意義・必要性 4. 基本方針 5. 計画の性格と位置づけ 6. 到達目標 7. 計画期間 8. 推進組織</p> <p>第 2 章 計画策定のための具体的方策 1. 健康スポーツ「生涯にわたるスポーツ活動を推進します」 (1) みんながスポーツ (2) いつでもスポーツ (3) どこでもスポーツ 2. 競技スポーツ「競技力の向上を推進します」 3. みるスポーツ「みる機会、交流機会の拡大をはかります」 4. 支えるスポーツ「住民主体のスポーツを支える組織を構築します」</p> <p>第 3 章 スポーツ情報ネットワークとスポーツ医科学支援体制の充実 1. スポーツ情報ネットワーク「いつでも、だれでも、スポーツに関われる情報システムを確立します」 2. スポーツ医科学支援体制「医科学支援体制を充実します」</p> <p>施策の体系</p>	<p>第 1 章 スポーツ振興基本計画の基本的な考え方 1 基本計画の意義 2 基本計画の位置づけ (1) 計画の性格 (2) 計画の期間 3 基本計画の基本方針 4 基本計画の構成</p> <p>第 2 章 静岡市のスポーツを取り巻く現状と課題 1 市民のスポーツ実施状況 2 子どもの体力・運動能力 3 運動部活動 4 スポーツ指導者の養成 5 スポーツ施設 6 地域におけるスポーツ団体 7 みるスポーツ、支えるスポーツ</p> <p>第 3 章 スポーツ振興基本計画に基本施策 1 環境づくり (1) 利用しやすいスポーツ施設づくり (2) 新たなスポーツ環境の整備 2 人づくり (1) スポーツ指導者の養成 (2) スポーツを支える活動の支援 (3) 国際大会、全国大会で活躍できるチーム、選手の育成 3 プログラムづくり (1) 新たなスポーツ機会の創出 (2) 魅力あるスポーツイベント等の開催・誘致 (3) スポーツ活動支援事業の充実 (4) スポーツ活動による地域の活性化</p> <p>第 4 章 スポーツ振興基本計画の重点施策 1 総合型地域スポーツクラブの全市展開 2 広域スポーツセンター機能の整備</p> <p>第 5 章 スポーツ振興基本計画の推進体制 1 スポーツ振興基本計画推進委員会（仮称）の設置 2 スポーツ振興審議会との連携 3 協働による計画の推進</p>

<p>浜松市 ＜平成 21 年度～平成 25 年度＞</p>	<p>名古屋市 ＜平成 15 年度～平成 22 年度＞</p>	<p>京都市 ＜平成 13 年度～平成 22 年度＞</p>	<p>大阪市 ＜平成 15 年度～平成 25 年度＞</p>	<p>神戸市 ＜平成 11 年度～平成 22 年度＞</p>
<p>第 1 章 スポーツ振興基本計画策定にあたって</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 計画の目的 2 計画の位置づけ 3 計画の期間 <p>第 2 章 スポーツ振興基本計画の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本理念 2 目標と指標 3 計画の構想 4 スポーツ振興によって期待される効果 <p>第 3 章 浜松市の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 するスポーツ <ol style="list-style-type: none"> (1) 市民のスポーツ活動参加状況 (2) 地域スポーツ振興における組織 (3) 指導者 2 みるスポーツ <ol style="list-style-type: none"> (1) 市民のスポーツ観戦・応援の実態 3 ささえるスポーツ <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ施設 (2) スポーツ活動への支援 <p>第 4 章 具体的な諸施策と展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 するスポーツ <ol style="list-style-type: none"> (1) 生涯スポーツ（スポーツライフを楽しむ場の提供） (2) 競技スポーツ（全国大会、国際大会で活躍する選手の育成と支援） (3) 共通 <ol style="list-style-type: none"> ア 青少年の健全育成 イ スポーツ指導者、コーディネーターの養成と活用 2 みるスポーツ <ol style="list-style-type: none"> (1) 各種大会、プロスポーツ観戦の場の提供 3 ささえるスポーツ <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ支援活動 (2) スポーツ施設の整備・維持管理 (3) 情報システムの確立 	<p>第 1 章 スポーツをめぐる現況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツをとりまく環境の変化 2 スポーツの意義と必要性 <p>第 2 章 プランの基本的な考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 策定の趣旨 2 性格、位置付け 3 基本理念 4 基本的な視点 5 推進にあたっての基本姿勢 6 到達目標 7 計画期間 <p>第 3 章 マイ・スポーツ推進のための施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 マイ・スポーツの啓発、普及 <ol style="list-style-type: none"> (1) マイ・スポーツ推進キャンペーンの実施 (2) マイ・スポーツ・フェスティバルの開催 (3) 家庭でできる運動プログラムの開発、普及 2 マイ・スポーツ推進事業の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) するスポーツ <ol style="list-style-type: none"> ア 地域スポーツクラブの育成支援 イ スポーツ・レクリエーション事業の充実 ウ 多様化するニーズへの幅広い対応 (2) ささえるスポーツ <ol style="list-style-type: none"> ア スポーツボランティア活動の推進 イ スポーツ指導者の活動促進とネットワークづくり (3) みるスポーツ 3 マイ・スポーツ支援体制の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ情報提供、スポーツ相談の充実 <ol style="list-style-type: none"> ア スポーツ・レクリエーション情報システム等の充実 イ 地域スポーツ情報の提供 ウ スポーツ相談の充実 (2) スポーツ振興推進体制の充実 <ol style="list-style-type: none"> ア スポーツ行政の総合的な推進 イ スポーツセンターの機能充実 ウ 区におけるスポーツの振興 エ マイ・スポーツ支援ネットの設置 オ 生涯スポーツ・レクリエーション団体の育成、連携 カ 健康づくりへの支援 4 マイ・スポーツ活動の場の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 身近なスポーツ・レクリエーション活動の場の整備 <ol style="list-style-type: none"> ア スポーツセンターの整備 イ 屋外スポーツの場の整備 ウ 自然とふれあえる公園やウォーキングロード等の整備 エ 学校体育施設の開放促進 オ 企業が所有するスポーツ施設等の活用 (2) 利用しやすいスポーツ施設の運営、改修 <ol style="list-style-type: none"> ア 利用者の視点に立った施設運営 イ 利用区分、利用時間などの見直し ウ 利用しやすい施設への整備、改修 	<p>「京都市市民スポーツ振興計画」の策定にあたって</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 振興計画策定の趣旨及び目的 2 京都市の特性と国の施策 <p>第 1 章 市民スポーツ振興の基本理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市民スポーツの持つ意義と状況 2 市民スポーツ振興の在り方 3 市民スポーツ振興の基本理念 <p>第 2 章 施策の視点と領域</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 4つの視点 2 3つの領域 <ol style="list-style-type: none"> (1) ハードウェアの整備 (2) ソフトウェアの整備 (3) ヒューマンウェアの整備 <p>第 3 章 主要な施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ハードウェアに関する施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域体育館における市民スポーツ交流拠点機能の充実 (2) 多様なスポーツ施設の整備、充実 (3) 利用しやすい施設の管理・運営 2 ソフトウェアに関する施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 市民スポーツ活動を支援する情報システム「スポーツウェブ京都」の創設 (2) 多様化するスポーツニーズに対応した事業の展開 (3) スポーツ大会の充実 3 ヒューマンウェアに関する施策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 多様なタイプの市民スポーツ支援人材の育成 (2) 市民スポーツ組織の支援とネットワークの充実 <p>第 4 章 施策の推進体制及び計画期間</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な考え方 2 推進体制 3 計画期間 	<p>序章</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯スポーツ時代の到来 2 大阪市のスポーツ活動の現状 <p>第 1 章 計画の意義</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 計画の目的 2 基本理念 3 計画の期間 <p>第 2 章 基本視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 だれもが楽しむスポーツ 2 地域で楽しむスポーツ 3 環境と調和し、自然と親しむスポーツ 4 世界と結ぶスポーツ <p>第 3 章 重点施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 するスポーツの振興 <ol style="list-style-type: none"> ＜具体的施策＞ 1) スポーツを楽しむ基礎づくり 2) 総合型地域スポーツクラブの育成 3) 総合型広域スポーツクラブの育成 4) するスポーツの支援体制の整備 5) スポーツ施設活用プログラムの充実 2 見るスポーツの振興 <ol style="list-style-type: none"> ＜具体的施策＞ 1) 幼児期からの基礎づくりとプログラム開発 2) 国際競技大会等の招致・開催 3 支えるスポーツの振興 <ol style="list-style-type: none"> ＜具体的施策＞ 1) スポーツ指導者と人材の育成と活用 2) スポーツボランティア活動の促進、支援 4 スポーツ文化の創造 <ol style="list-style-type: none"> ＜具体的施策＞ 1) スポーツ文化の推進 2) オリンピックムーブメントの推進 3) スポーツ情報の発信 <p>第 4 章 計画推進のために</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市民とともに進める生涯スポーツの振興 2 総合的な推進体制の確立 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 神戸アスリートタウン構想の背景と位置づけ <ol style="list-style-type: none"> 1. 1 神戸アスリートタウン構想の背景 1. 2 「健康・スポーツ都市こうべ」に向けて 1. 3 構想の位置づけ 2. 基本コンセプトと機能・施策 <ol style="list-style-type: none"> 2. 1 視点と基本コンセプト 2. 2 機能と施策 3. 事業の展開 <ol style="list-style-type: none"> 3. 1 事業展開の基本方針 3. 2 暮らしのなかでの展開 3. 3 地域特性を活かした展開 4. リーディングプロジェクト <ol style="list-style-type: none"> 4. 0 リーディングプロジェクト 4. 1 R e コンディショニング・センター 4. 2 アスリートタウン・ネット 4. 3 ウォーキング・タウン 4. 4 神戸総合型地域スポーツクラブ 4. 5 市民健康増進システム 4. 6 アスリートタウン・ウイーク 4. 7 R e コンディショニング産業育成 5. 実現に向けて <ol style="list-style-type: none"> 5. 1 進め方 5. 2 推進体制 5. 3 スケジュール

北九州市 ＜平成 18 年度～平成 22 年度＞	東京都 ＜平成 20 年度～平成 28 年度＞
<p>I 策定にあたって</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はじめに 2 スポーツの意義 3 北九州市のスポーツを取り巻く現状 4 スポーツ振興の視点 5 計画における目標と期間 <p>II 具体的なスポーツ振興施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯にわたりスポーツに親しむことができるまちづくり ～ライフスポーツタウン～ 2 スポーツを通して、心身の健康や体力づくりを図ることができるまちづくり ～ヘルシースポーツタウン～ 3 スポーツによって、自己実現を図ることができる、輝くまちづくり ～ドリームスポーツタウン～ 4 スポーツを通して様々な人と出会い交流を深めることができるまちづくり ～コミュニティスポーツタウン～ 5 スポーツ活動の場の充実 <p>III 重点施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 総合型地域スポーツクラブの育成 2 子どもの体力向上 3 保健・福祉分野との連携 4 市民チームの育成・支援 5 スポーツイベントの誘致・開催 6 身近なスポーツ施設の整備 	<p>計画の策定にあたって</p> <p>第1章 スポーツ振興策の基本的な考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツの意義 <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツが持つ本来的な意義 (2) スポーツの社会的役割 (3) スポーツに期待される経済的効果 2 スポーツを取り巻く環境と課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 社会の変化とスポーツ (2) 東京都のスポーツ行政の課題 3 スポーツ振興策の基本理念と目標 <ol style="list-style-type: none"> (1) 基本理念 (2) 基本理念を実現するための数値目標 (3) 計画期間 (4) 計画推進のための財源確保 4 施策展開の視点 <p>第2章 躍動するスポーツ都市東京の姿 ～8つの目標に沿った東京の姿～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 水と緑の回廊で包まれた、美しいまち東京を復活させる 2 三環状道路により東京が生まれ変わる 3 世界で最も環境負荷の少ない都市を実現する 4 災害に強い都市をつくり、首都東京の信用を高める 5 世界に先駆けて超高齢社会の都市モデルを創造する 6 都市の魅力や産業力で東京のプレゼンスを確立する 7 意欲ある誰もがチャレンジできる社会を創出する 8 スポーツを通じて次代を担う子どもたちに夢を与える <p>第3章 スポーツ振興策の具体的な展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツを始めたい、もっと親しめる東京を実現～生涯を通じたスポーツの振興～ <ol style="list-style-type: none"> (1) 各主体ごとのアプローチ (2) 身近で始められる、触れられるスポーツ〈始められる場の提供〉 (3) 身近で始められる、触れられるスポーツ〈始めたいくなるきっかけづくり〉 2 世界を目指す東京アスリートの育成～競技力の向上～ <ol style="list-style-type: none"> (1) 選手強化体制の整備 (2) 指導者の確保・育成 (3) 情報・医・科学サポートによる支援 (4) 障害者アスリートの競技力向上 3 スポーツ都市東京の実現に向けた、仕組みづくりと環境整備～スポーツ環境の整備～ <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツを支える組織の充実 (2) 人材の有効活用 (3) 国際都市東京のプレゼンスの確立 (4) 新たな顕彰制度 (5) 施設整備 <p>計画の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 推進体制 ◆ 計画の評価及び見直し